

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	竹生 正人	法人・事業所の特徴	小規模多機能居宅介護だからできる「ご利用者が自宅で生活する為にどのような支援が必要か」を考えた柔軟なサービス提供はもちろんの事、ご利用者の生活の質の向上を図るために、季節にあったイベントを行ったり、月に1度外出行事を行なっています。また毎月バイキングでの食事を取り入れ、身体を維持するために、健康状態を維持するための食生活を大切に、食べる楽しさ作りこだわりを持ってバイキングを行っている。交流を含めた他部門との全体行事、地域への外出も実地しています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 鯖江きらめきハウス	管理者	野村 侑希		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	1人	10人	1人	0人	1人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価はミーティングの時間にやった為参加人数が少なかったため、事前に評価する日を決め2/3以上の人数で行なうことが出来る様に調整する。また、夜勤専門の人など日中の様子を知らない職員もいる為できるだけ様子が分かるようにシフトを組み、記録に残すようにする。	個別評価は全員記入することができたが自己評価を行う際、2/3以上で行なうことができなかった。日中の様子については記録に残し、変わったことがあれば申し送り時に報告を行うようにした。	家族などにも昔の思い出などを聞き記入できるシートがあるといいのではないかと。職員によって評価が分かれてしまっているが気になるが、勤めている年数なども違うのでしょうがないと思う。改善計画に対し具体的なやり方なども記入したほうがいい。	事業所自己評価は事前に予定を決め、参加できるようなスケジュール組みを行う。家族の方にも簡単に記入できるような思いでシートを配り、以前の過ごし方などを把握できるようにする。ミーティングを通して利用者の変化の共有を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	職員一人一人の写真と自己紹介を貼り出し、顔などしつらえをできるようにする。また今後も月ごとの写真の掲示を行い、どのような取り組みをしているかがわかるようにする。	月ごとの写真の掲載は今まで通り行うことができた。写真を見て利用者からも「こんなことしたね。楽しかったね」という声を聞くことができた。職員の写真などは、掲載することができなかった。	広報誌などをみて取り組みが分かる。また写真を皆さん楽しそうにやっています。出る時はボタンを押さないと出れないのは、鍵を掛けると言わないのか。	活動写真の掲載は今後も継続して行う。家族や地域の方が気軽に立ち寄れる雰囲気作りを行っていく。自動ドアの開け方については、利用者に周知しており、施設には該当しないと認識しているが、今後、更にあけやすい状況を検討する。

C. 事業所と地域のかかわり	地域の方とのかかわりがもてるように、地域の行事には利用者の方と一緒に参加し、職員も同じ職員ばかりではなく交代で参加していく。また文化祭などには作品を作り展示させていただく。	作品作りを行い、文化祭などに展示した。 地域見守り隊に利用者と一緒に参加することができた。	民生委員との関わりで、民生委員の会議に参加するといいい。その場で事業所のPRなどもできるのもっとしてもらおうことができる。	地域の行事を把握し、利用者と一緒に参加する。 見守り隊の継続をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者のこれまでの暮らしを知り、自宅での暮らしを支える為に訪問支援を積極的に行なう。そして地域の行事にも参加していく。また利用者の方が住んでいる地域の民生委員の方を把握する。 これまで通り毎月の外出行事も取り入れる。	在宅生活を支える為に、通い以外の日にはなるべく訪問をいれ、掃除や弁当配達、安否確認などを行っている、 毎月外出行事を行なうことができた。 民生委員の把握は事業所のある地域しかできなかった。	民生委員の方の把握は事業所だけで行うのは難しいので、市に聞いてもらえばお伝えすることができる。	市に協力をしてもらい民生委員の把握をする。 これまで通り毎月の外出行事も取り入れる。 自宅での暮らしを支える為に訪問支援の継続を行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議に出られない家族の方に会議の内容や取り組みなどを書面にまとめて配布をする。家族会のときに、運営推進会議が開催出来る様に予定を組む。	運営推進会議の内容を書面にし、配布することができた。 今年も家族会と同時に運営推進会議を行なうことができた。	たくさんの家族が運営推進会議に参加できるといいい。	家族会のときに、運営推進会議が開催出来る様に予定を組む。 管理者だけが参加するのではなく他の職員にも会議に参加してもらい、家族・地域の方の意見を聞く場を設ける。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方も参加できるように防災訓練の計画を立て地域の方の参加を呼びかける。	広報誌にて開催日を伝えたが地域の方の参加はなかった。	現在、お知らせは行っているが協力を得られていない状況です。運営推進会議で説明して、地元の協力が得られる体制づくりを望みます。	防災訓練を運営推進会議と同日に行い、家族・地域の方にも参加していただけるようにする。